SUIHO DAI-ICHI HOSPITAL



広報誌 すいほう

2011年1月 Vol. 3



病院理念

医療は患者様のために。地域社会へ 貢献できる医療人の育成を計り、医療と 福祉の向上に努めます。

新年のご挨拶



副院長

美摩 武臣

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆さまには、素晴らしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年中、当院に賜りましたご厚情とご支援に対しましては、職員一同心より厚く御礼申し上げます。 当院は、地域の皆さまのための福祉医療を担うため、昨年には回復期リハビリ病棟を開設し

順調な稼働のもとに、11月には回復期リハビリ1算定へとグレードアップすることができました。

このことを礎にさらに地域の皆さまに安心と信頼が得られる病院へと努力して参ります。

今日では、医学は進歩を遂げ、日本の素晴らしい保健医療制度により発展してきました。当院も福祉医療を使命とし、 地域に密着した良質な医療が提供できるように、施設規模の拡大と医療内容の充実を図って参りたいと存じております。

ところで、イギリスでは、「PPF:ペイ・フォー・パフォーマンス」と呼ばれる医療の質を問う声が広がっております。その意味として、医療の質が常に高められなければならないことが求められております。われわれ組織の設立当初からの基本方針は地域に密着した良質な医療をさらに高いレベルに提供することであります。そのためには、さらにハード面、ソフト面とも充実させなければならないと考えております。

当院は、高齢者層の多い地域密着型の病院ですので、合併症の多い患者様が安心して安全で高度な医療を受けていただくために、各科医師の連携はもちろん看護師をはじめ、すべての医療スタッフのチームワークが一層必要であります。本年は、医療療養病棟の既存工事を着手し、ハード面、ソフト面ともさらに良くし、患者様が安心してよりよい医療を受けていただける病院にしたいと考えております。

患者様やご家族・地域の皆様や施設、病院、開業医の先生方とのネットワークをはかり、 全職員が良質な医療を提供できるように努力して参りますので、さらなるご指導、ご鞭撻を よろしくお願い申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶



看護部長

佐藤 徳子

新年をお迎えし、皆様におかれましては益々ご清祥のことと存じます。

当院は、昨年回復期リハビリ病棟開設に至り、本年は医療療養病棟の既存工事を開始し、 より良い地域医療体制の充実に努めております。

さて、看護部といたしましては、各部署の年間目標を掲げ、職員全体が一丸となって看護・ 介護の質の向上に努めて参ります。そして、患者様・ご家族様にも、これまで以上に期待される看護・介護の充実に努めて 参ります。また、院内・院外教育も充実させ、各レベル別に短時間で効果的な研修ができるように精進したいと考えております。

最近、認知症に関する報道もよくされていますが、多くの高齢者がおられる当院におきましては、特に認知症や高齢者疾患に 対する正しい知識、病状の進行や予防のための根拠に基づいたケアの提供の必要性を痛感しております。さらに患者様の 不安や混乱を取り除くと共に個人への理解と尊重をしていくことが最重要であることは言うまでもありません。そして、24時間に わたり、看護・介護職としてそれを支える細やかな配慮が何よりも必要であると考えております。

当院を利用される皆様が「この病院に来てよかった。」「患者様・ご家族様の方自体が、自分が大切にされている。」という思いが実感できるようなサービスが提供できるよう、自己の成長、スタッフの育成に努めていきたいと考えております。

地域の皆様、翠鳳第一病院はハードだけでなく、ソフトも充実するように努力して参ります。 どうぞ本年もよろしくお願い申し上げます。



事務長就任のご挨拶



事務長

妹尾 正美

新年明けましておめでとうございます。私は、昨年11月1日付けで事務長に就任致ました妹尾と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年は、政権交代に始まり、円高、尖閣問題など国際情勢も不安定化し、国内外共に大きな 変動の年であったと考えられます。医療情勢では、病院医療・救急医療の崩壊、医師不足、看護

師不足という厳しい医療政策の現状でありますが、このことが当院の課題でもあります。医療と看護を取り巻く課題は、高齢 化という深刻な潮流でありますが、常に流動的で政策次第によっては、激変する危機をはらんでいるのではないかと考えます。

当院では、「患者様、利用者様への適切な医療サービス」と「高齢者のためのトータルシステム」を考えるチーム医療を展開しております。さらにこのことを向上させていくためにも、何より職員一人ひとりの仕事に対する情熱と努力を注ぎ、連帯感と向上心をはぐくんでいきたいと存じております。加えて、「病診連携」「病福連携」「病々連携」の進化を目指し、常に環境変化に応じた病院組織を構築できるよう職員一同取り組む所存でございます。

地域の皆様と高齢化社会の医療および介護の在り方を模索しながら、患者様・利用者様のニーズに応えられ 信頼される病院でありたいと存じております。

なお、ご意見、ご要望がございましたらお気軽にお申し出賜りましたら有り難く存じております。 どうぞ皆様本年もよろしくお願い申し上げます。



部署紹介



放射線科を紹介します

平成22年3月より、PACS (Picture Archive and Communication System)を 導入し、従来より検査から診察までの待ち時間の短縮が可能となりました。

放射線科スタッフ一同、患者様にとってより侵襲の少ない検査を目指して、 知識・技術・接遇の向上に努めていきたいと思います。

お気づきの点、質問等ございましたら、スタッフまで気軽にお声掛けください。





通所リハビリ



利用者様の作る楽しみ、出来上がる喜びを求め月ごとに季節を感じる 作品に取り組んでいます。今年は「うさぎ」に始まり、跳びはねたくなる ような「物づくり」・・・になるかどうかはみてのお楽しみです。

本年もよろしくお願い申し上げます。



回復期リハビリ入院基本科1取得



新年明けましておめでとうございます。昨年4月にオープンした回復期 リハビリ病棟は皆様のご支援のお陰で、順調に稼働しております。

昨年11月には1ランク上の入院基本料 I を取得し、スタッフ一同ますます張り切っております。回復期リハビリ病棟はチーム医療の最前線です。 医師、セラピスト、看護師、ケアスタッフの他、栄養士やソーシャルワー

カーなど多職種が交わってそれぞれの専門分野で関わって、社会復帰、在宅復帰を目指します。「できるADL」と「してるADL」の融合をめざし、チームの和を大切に、職種の壁を取り払い、目標の一本化を図っていきたいと考えています。365日、切れ目のないリハビリ実現もそう遠い先ではないと思っています。

患者様やご家族様にとって最良の選択をしながら、喜びや生きがいを共有し、退院していく患者様・ご家族様の笑顔を楽しみに スタッフ一同、今後も邁進してまいります。

今年もどうぞよろしくご指導・ご支援をお願い申し上げます。

回復期リハビリ病棟コーディネーター

山下 貢代

消防訓練



11月9日、消防訓練が実施致しました。初期消火、避難誘導、消火器訓練、院内緊急放送設備および火災感知器の点検が行われました。

訓練に参加した職員は火を出さないことの重要性、初期消火の大切さを 再認識しました。当院では年2回このような訓練を行い、予防と対策につい て学び、患者様、ご利用者の方々の安心・安全を確保しています。





利用者様の一句

外来診療表

	科目	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
午前	整形外科	美馬院長	東野	美馬院長	江西	美馬院長	徳大医師
	内科	豊嶋	豊嶋	美摩副院長	美摩副院長	豊嶋	内科医師
	脳外科	木内					
午後	整形外科	美馬院長	東野	美馬院長	江西	美馬院長	徳大医師
	内科	豊嶋	豊嶋	美摩副院長	美摩副院長	美摩副院長	内科医師
	脳外科	木内					

※ 出張、学会などにより、変更することがありますので、あらかじめご了承願います。

診療時間 午前 9:00~12:00 午後14:00~18:00 休診日 日、祝日

編集後記

翠の小径(みどりのこみち)

新年を迎え皆さまは何か素敵な目標はみつかりましたか?せめて毎日、ひとつでも自分なりに年頭に 考えたことを前向きに行っていくことはいいことですね。昨年、たばこ税の増税で、禁煙を新たに考え た方もおられるのではないでしょうか? タバコの健康への被害はすでにご承知と思います。

当院も本年度より禁煙外来の闹設準備を 進めております。少しでも皆様さまと共に 翠の小径を散装しながら、禁煙にチャレンジ、益々の健康づくりをしてみませんか?

ACCESS MAP



☆バスでお越しの方

淡路交通バス・広田西停留所より徒歩2分 ★車でお越しの方

神戸淡路鳴門自動車道・洲本ICより車で10分



医療法人社団 翠鳳会 翠鳳第一病院

〒656-0122 兵庫県南あわじ市広田広田134-1 TEL 0799-45-0099 FAX 0799-45-1922 ホームページアドレス http://www.mima-gr.jp/

〈 関連施設 〉

デイサービスセンター ふれあい			
居宅介護支援事業所 ふれあい	兵庫県南あわじ市広田広田127番地	TEL 0799-45-0303	
認知症高齢者グループホーム ふれあい			
認知症高齢者グループホーム フローラ		TEL 0799-25-3800	
知的障害者グループホーム レインボー	兵庫県洲本市鮎屋字久シ原636	TEL 0799-25-3777	
生活介護 フローラ すもと		TEL 0799-22-5444	
生活介護 フローラ なんだん	兵庫県南あわじ市賀集福井2051-7	TEL 0799-50-2544	
身体障害者療護施設・生活介護 フローラ ほくだん	兵庫県淡路市野島貴船246-1	TEL 0799-82-3251	